

百道浜校区自治連合会 2月定例総会議事録

日時 平成 18 年 2 月 4 日 (土) 19 : 00 ~ 21 : 45
 場所 百道浜公民館 地域団体室
 出席者 会員 22 名 欠席 2 名

2 月定例総会出席表

自治会・委員会名	氏 名	地域役職	出席
1 丁目 1 区(イーストステージ 1,2,3,7 棟)	添島 隆則	自治会長	出席
1 丁目 2 区(イーストステージ 5,6 棟)	大屋 喜昭	自治会長	出席
1 丁目 3 区(ネクサスシーサイド)	川村 豊	自治会長	出席
1 丁目 4 区(サンパティーク)	大田 四郎	自治会長	欠席
1 丁目 5 区・6 区(センターステージ)	川述 正幸	自治会長	欠席
1 丁目 7 区(パークハウス・シャトレシーサイド・スリーエム)	伊藤 隆昌	自治会長	出席
1 丁目 8 区(百道タワー)	徳永 千加子	自治会長	出席
3 丁目 1 区(ヴェルデコート)	吉村 孔作	自治会長	出席
3 丁目 2 区(アクアコート)	福原 正夫	自治会長	出席
3 丁目 3 区(ミサワホーム)	周藤 和利	地区代表	出席
4 丁目 1 区(ネクサス百道・アルティコート)	宮山 洋志	自治会長	出席
4 丁目 2 区(クリスタージュ)	梶山 美知子	自治会長	出席
4 丁目 3 区(サウスステージ)	保留		
4 丁目 4 区(戸建)	久恒 喜成	自治会長	出席
4 丁目 5 区(アトモスもち)	花田 康行	自治会長	出席
4 丁目 6 区(ネクサスレジデンシャルタワー)	柴戸 陸史	自治会長	出席
4 丁目 2 区(クリスタージュ)	山下 謙二	連合会長	出席
公民館	青柳 和敏	館長	出席
P T A	久原 博樹	同会長	出席
民生委員	常松 まゆみ	民生委員	出席
ごみ減量・リサイクル推進連絡会議	柴崎 正廣	同会長	出席
体育振興会	尾形 洋之	同会長	出席
交通安全推進委員会	川口 源	同会長	出席
青少年育成協議会	江口 展章	同会長	出席
老人クラブ	堤 信雄	同会長	出席

開会

議事に先立ち、第 8 回シティウォーク i n ぶくおか実行委員会の福岡市健康づくりセンター大崎係長が説明及び協力依頼にみえた。「3 月 12 日(日)福岡ヤフードームを起

点、終点とし 5、10、15 キロの 3 コースに約 3000 人の参加が見込まれ参加者が近隣を通過する際にご迷惑をかけることがあるかもしれないが、ご協力願いたい。」との要請があった。

議事（敬称略）

1. 18 年度自治連合会の体制について・・・(山下連合会長から説明)

- ・ 18 年度予算・事業執行の為に会長選出の必要性については 2 月中に新会長を決め申請しないと 4 月に 270 万の予算が下りない。
- ・ 次期連合会長に 1 丁目 2 区大屋自治会長を推薦する意見がでたが本人から「2 丁目の問題 高木の問題 民生委員増員の問題に積極的に取り組むことを前提に受託する。」との話があり了承、承認された。
- ・ 各自治会会長 1 期 2 年サイクルでの選出にしたらどうか？各自治会会則の改定が必要すぐには結論が出せないとの意見が出た。各自治会に要請することで了承された。校区委員会等会長（所属自治会での推薦、3 期 6 年を期限とする）主旨は理解できるが各委員会それぞれ事情があるのでこれもすぐに結論は出せないとの意見も出た。

2. 各事業計画の決算報告・・・(伊藤会計事務から説明)

予算未消化分は返還の可能性ある。2 月の仮決算を 3 月 6～7 日までに、又次年度の予算は 3 月上旬に提出されたい。地域団体室へ無線 LAN の設備（2 万円）施行。体育振興会からは、もちつき大会での綱引きの優勝者が早良区大会に出場する為の費用（2 万程度）追加の支出。交通安全委がハイアット通りに暴走族、ハント族追放の看板設置するための費用（現予算の枠内で 4 万程度）の説明。異論がなかった。

3. 中学校予定地に対する今後の取り組み・・・(久恒副会長から説明)

請願署名は 5000 名が集まりそれを提出しての請願審査は 1/27 第 3 委員会で連合会から久恒、梶山両副会長、福原、吉村、伊藤、宮山各自治会長が傍聴し久恒副会長が主旨説明を行い津田、久保、栃木、原田各市議の質問に港湾局が答弁し傍聴人退廷後の採決で採択されず継続審議となった。退廷後、我々は 30 分程度の記者発表を行った。

2/2 我々は津田市議事務所に行き継続審議になった理由の説明を求め今後のアドバイスを願った。市議は「請願内容にも若干問題あったが採択された場合議会としてはそれでピリオドとなる。今後再三行われる四者協議で住民の意見が無視されるような事があれば再度、第 3 委員会で審議できる。」と語り今後も見守る姿勢を示してくれた。と報告した。

引き続き今後の連合会の活動について議論され、提出された「シーサイドももち開発事業計画」に関する協議について（依頼）については「あくまで港湾局案として捉えメンバー案の地元 5 名程度を 7 名（アクアコートとして 3 人枠欲しい）に交渉して欲しい」との意見があり連合会長が交渉に当たることが了承され、また「四者協議会で合意された事項は合意事項としてその位置づけをしっかりとってから各協議事項に入る事を要求したい。」又「協議事項に環境、交通アクセス問題が欠落しているので要求したい」との意見が出され第一回目の四者協議会に提案することが了承された。

4. 3 月定例総会について

日程：3 月 4 日（土） 18 時より人権学習引き続き 3 月定例総会

場所：百道浜公民館

次回 3 月定例総会では地区指導者のための人権学習を総会前の一時間、18 時から公民館講堂で開催する。人権への取り組みは自治協議会の必須事項であり、各自会の方々にも呼びかけて欲しい。

5. 報告・連絡事項、その他

公民館長推薦委員会については、山下会長から総会に欠席、その後の総会での説明が不

十分で一部の方に誤解を招いたことのお詫びがあり、「11/22の一回目の会議では公民館長の職務及びその資質の説明が区役所からあった。12/3の二回目の会議では公民館のありかた及び要望を出席者全員で話し合った。12/17の三回目の会議では自治連合会との連携や地域との係わりについて協議後、梶山副会長が満場一致で推薦された。」との報告があった。

数人の会員から、推薦委員を総会で知らされていないとの意見が出た。議事録をプロジェクターで表示したが、「捏造」との発言もあり感情的な言葉も含んだ山下会長と数人の会員との激しい応酬となった。そのような事態に梶山副会長は、「白紙に戻してやり直してほしいとの」と公民館長候補の辞退を申し出た。山下会長が事態を收拾するための再度の推薦委員会の開催を諮ったが誰も推薦委員になる人がいなかった。山下会長は、事態を收拾すべき方法がないので責任をとって会長職を辞任し退席した。

雰囲気が沈静化した後、別の数人の委員から推薦委員については、総会で「聞いた。」「メモがある。」との意見がだされた。「次期公民館長の梶山氏をみんなで支えよう」との意見が出され、梶山副会長も辞退を取り下げた。

山下会長辞任の件は、議事終了後久恒副会長と堤老人会会長に対応をお願いした。

閉会